



令和7年度 坂井市立磯部小学校 スクールプラン



教育目標 豊かな心、考える力、健やかな体を育む

めざす学校像

子どもが行きたい学校
子どもが安心できる学校
教師が頑張りたい学校
保護者が通わせたい学校

めざす児童像

い(いたわり合う子)
そ(創造力豊かな子)
べ(ベストをつくす子)

めざす教師像

チーム磯部!
笑顔と優しさ溢れる教師
子どもに寄り添い成長を共に喜ぶ教師
学び合い助け合う教師

豊かなつながり

- 〈重点目標〉
居心地のよい
学校・学級づくり
- ◎明るい挨拶の推進
 - ◎いじめ、不登校の未然防止
 - ポジティブ教育、人権教育の充実

学びを支える

- 〈重点目標〉
子どもが主役の
授業づくり
- ◎「主体的・対話的で深い学び」の推進
 - 基礎・基本の定着
 - 読書活動の推進

健やかな心身

- 〈重点目標〉
望ましい生活習慣と
体づくり
- ◎規則正しい生活習慣の定着
 - 運動に親しむ習慣の育成
 - メディアとの付き合い方

連携

- 〈重点目標〉
地域とともにある
学校づくり
- ◎「ふるさと教育」の推進
 - 開かれた学校
 - 積極的な情報発信

〈具体的な取組〉

- ◎挨拶に関するイベントや活動を毎月実施する。
- ◎居心地のよい学級づくりのための実践（アセス、構成的エンカウンター、SSTなど）を行い、定期的に情報交換をする場を設ける。
- ポジティブ教育を毎月実施、人権教育を前後期に1回ずつ実施する。

〈具体的な取組〉

- ◎伝え合い、聞き合い、深め合う授業を行う。
- 基礎的・基本的な内容の国語・算数の月末テストを計画的に実施する。
- 2ヶ月に一回、縦割りペア読書や図書イベントを行う。

〈具体的な取組〉

- ◎「ここ・からチェック」を定期的実施する。
- カード（なわ跳び・外遊び・体育の学習カード）等を活用し、運動習慣の定着を促す。
- メディアコントロールや情報モラルについて、外部講師等を活用し、児童や保護者に向けて指導を前後期に1回ずつ行う。

〈具体的な取組〉

- ◎「ふるさと学習」の系統表を見直し、実践する。
- 各学年で、学習成果を発表する場を年1回以上設ける。
- 「いそべっ子ダイアリー」やおたよりなどで、月2回以上情報発信を行う。

〈数値目標〉

- ◎自分から挨拶ができたと答える児童 …90%
- ◎学校や学級が安心できる場所であると答える児童 …90%
- ポジティブ教育を毎月、人権教育を前後期に1回ずつ実施したという教職員 …90%

〈数値目標〉

- ◎自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりして、学びが深まったことに楽しさを感じたと答える児童 …90%
- 月末テストで自分の立てた目標に向かって努力することができたという児童 …90%
- 朝読書や時間を見つけて好きな本を読むことができたという児童 …90%

〈数値目標〉

- ◎「早寝・早起き・朝ご飯」などの規則的な生活習慣が身につくと答える児童 …90%
- 運動に親しむ習慣が身についたと答える児童 …90%
- 親子で情報モラルについて話し合ったと答える児童 …90%

〈数値目標〉

- ◎地域とつながる学習活動や行事を通して、地域のことが分かったと答える児童 …90%
- 学校開放や「いそべっ子ダイアリー」等で、学校や児童の様子が分かったと答える保護者 …90%

〈業務改善のための取組〉

学校行事・会議等の精選、協働による負担軽減、文書事務の効率化
情報伝達や事務処理等の迅速化、ノー残業デーの推進